

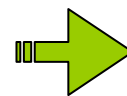
■【ガードレール等、つるつるした面への施工方法】■



①裏面の離型紙を剥す。



②施工位置を確認し、貼付。  
製品全体を軽くなぞる様に、圧着。

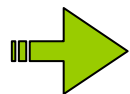


③貼付後、製品フラット部分を、上部より強く圧着。

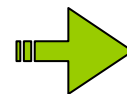
■【コンクリート面への施工方法(細かい凹凸が残っている場合)】■



①裏面の離型紙を剥す。



②裏面アルミシートに接着剤を塗布し、  
そのまま設置面へ貼付け。



③貼付後、製品全体を軽く、なぞる様に圧着。  
製品フラット部分を、上部より強く圧着。

※通常の接着施工時の、設置面への前処理を必ず行ってください。

【接着面の濡れ・ごみ・汚れ等を落とし、凹凸がある場合はケレン処理等を行う。】

※貼り直し(二度張り)は極度に接着力が低下します。施工位置を御確認後、施工下さい。

※平らな部分を、はさみで簡単にカット出来ます。【山部分をカットすると、剥がれの原因に成ります。】



1. 被着体表面の汚れ、油分、埃を除去して下さい
  2. 被着体表面が必ず乾燥していること（濡れていると接着しません）
  3. 被着体表面が凹凸してたりザラザラしている場合は、ケレン処理などで必ず表面を平滑にしてください
  4. ミニウェーブ・リフレクターの裏面の離型紙を剥し、引き伸ばしたり、無理に縮めたりせずに、施工位置を御確認の上、貼り付けて下さい。  
貼り直し（二度貼り）は、極度に接着力を低下させますので、おやめ下さい。
  5. まんべんなく全体を貼り付けた後、ミニウェーブリフレクターのフラット部分を強く押して強固に貼り付けて下さい
  7. ミニウェーブを支柱などに巻きつける時は、水平になるようにあらかじめガイドラインを設けるために治具（ゴム製、あるいはPVC マグネットシートなど）を使用すると簡単に出来ます。
  8. 5℃以上の環境で施工してください。粘着力および接着力に悪影響し十分な接着・粘着が出来ません。
- 《補足事項》  
やむを得ず凹凸面やザラザラ面したコンクリート面に貼り付ける場合は、7mm付きミニウェーブリフレクターを使用し、7mm面にセグメントPM165 をカートリッジガンよりパコノの太さ位で押し出し、直ちにコンクリート面に貼り付けて下さい。5℃以上の環境下で使用してください。

《困った事や不明な点がございましたら、以下までご連絡を下さい》  
 エヌティーダブリュー株式会社 安全保安用品事業部  
 Tel 04-7176-3781 Fax 04-7176-3906



毎日ご苦労さまです

今日も1日、お気をつけて作業にあたって下さい。

6・ミニウェーブを所定の寸法にカットする時は、必ず10mm幅の中央部分でよくきれるハサミなどでカットしてください。山の部分、谷の部分でカットすれば反射材と両面テープが剥がれてしまう原因になります。

1. 製品カットには、ハサミを使用して下さい
2. 製品フラット部分の中央をカットして下さい  
波部分/フラット部の隅をカットすると剝離の原因になります



（製品カット方法）

